

フォロワーシップの大切さ

本日の生徒総会に向けて、生徒会本部役員、各専門委員会の委員長を中心に準備を進めてくれました。また、先月13日の学級討議では、全生徒が各学級で話し合い、富士見中学校をよりよい学校にするための意見や質問を出してくれました。そのような準備が全て整い、本日の生徒総会が成立したのだと思います。議長団の皆さんも、本日の議事をしっかりと進めることができました。よくできました。ありがとうございました。

本日の生徒総会で代表となった生徒会本部役員や各専門委員会の委員長、あるいは学級委員・学年委員や部活動の部長などは、富士見中学校の分かりやすいリーダーだと思っています。リーダーの皆さんには、リーダーシップをぜひとも発揮してください。リーダーシップとは「集団をまとめ、目的に向かって導くこと」のできる力だと思っています。リーダーシップを発揮するためには、集団のことを大切にし、集団をどこにどのように導くのかをよく考え、自分の思いや考えをしっかりと発信し、その言葉に責任をもつことが大切です。本日の生徒総会の様子を見ているだけで、今、お話したリーダーシップの一端を感じることができました。ただ、それだけで集団がよりよい方向に向かっていくわけではありません。リーダーを支えるフォロワーの存在が大切なのです。ツイッターなどのSNSでは、フォロワーという言葉が浸透していますので、耳にした人もいるでしょう。フォロワーには、フォロワーシップが必要です。フォロワーシップとは「集団の目的を達成するため、リーダーを積極的に支援すること」のできる力と考えることができます。本日の議事に積極的に参加した全ての生徒が立派なフォロワーだと思いました。フォロワーがいて、初めてリーダーが生かされます。そして、リーダーとフォロワーがそれぞれの役割を果たすことで相乗効果が発揮され、本当の意味の「絆」が生まれるのです。

私は、中学校生活を通して、全員にリーダーの経験をして欲しいと願っています。生徒会本部役員や各専門委員会の委員長、あるいは学級委員・学年委員や部長だけでなく、学校行事・班活動・清掃活動、授業の一場面などで、時にリーダーとなり、時にフォロワーとなる、そして、集団として成長する、富士見中学校がそういう学校であり続けることを期待しています。皆さん一人一人が、よきリーダー、よきフォロワーになってください。

熊谷市立富士見中学校長 田沼良宣